

第3回日産学術研究助成候補者推薦募集

日産科学振興財団から下記の内容による「第3回日産学術研究助成候補」の推薦を日本気象学会に依頼してきました。ふるって応募して下さい。

用紙その他の詳細は、

東京都杉並区高円寺 4-35-8 (〒166)

気象研究所台風研究部 奥田 穰

(03-337-1111)

にお問合わせ下さい。

申込み締切り 昭和51年9月30日

記

研究助成金額 1件500万円程度(第1年度)。ただし数年間にわたって行われる研究1件についての総額は3,000万円が限度。

助成要旨 自然科学を主とする学術の基礎分野で、国の助成となるべく重複しないもの(原則としてその研究期間が長期にわたり、学術的グループによって行われる研究)に対して助成を行い、基礎学術の向上、進展に寄与する。

助成対象研究分野

- 地域生態系の新しい解析手法に関する研究。
- 環境アセスメントの方法に関する基礎的研究。
- 新しい原理に基づく環境の分析方法の開発
- 大気汚染物質の生物学的作用機構に関する研究。
- 自然の自浄作用の機構解明と機能促進に関する研究。
- 化学物質の生物学的影響における閾値に関する研究。
- 資源の再利用(循環)に関する研究。
- エネルギー資源の新しい利用方式に関する研究。
- 低落差エネルギーの利用に関する研究。
- エネルギーの貯蔵に関する研究。
- 省エネルギーおよびエネルギーの利用効率の向上に関する研究。
- エネルギーの伝達と移流に関する研究。
- その他上記に類する研究。

推薦件数 原則として1学会1件。

推薦者 学会代表者(日本気象学会理事長)。

推薦手続 所定の推薦用紙。

推薦締切日 (日本気象学会の)

昭和51年9月30日。

気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
夏季講演会シンポジウム「Monex/FGGEの参加計画について」	昭和51年9月3日		気象庁第1会議室
気候変動とそれが食糧に及ぼす影響に関する国際シンポジウム	昭和51年10月4日～8日		筑波および東京
昭和51年度日本気象学会秋季大会	昭和51年10月21日～23日	日本気象学会	愛知県産業貿易館
第13回自然災害科学シンポジウム	昭和51年10月26日～27日		京都大学防災研究所
構造物の耐風性に関する第4回シンポジウム	昭和51年12月2日～3日	日本気象学会その他	気象庁
日本気象学会関西支部昭和51年度第2回例会	昭和51年12月7日～8日	日本気象学会関西支部	高松地方気象台
第23回風に関するシンポジウム	昭和51年12月14日		気象庁講堂